

無石綿

関西支社限定品

NSニューハイパウダーII

作業性改良用混和材

NSニューハイパウダーIIは、セメントモルタルの作業性の改良を目的として開発された作業性改良用混和材です。

従来より、その弊害が提起されている石綿は含んでおりませんので、極めて安全性の高い混和材です。

特長

- 原料は発ガン性物質であるクリソタイルを含んでおりませんので、安全性が高く、安心して使用できます。
- こてすべり・こて伸びが向上し、作業性の改善と工期の短縮に役立ちます。

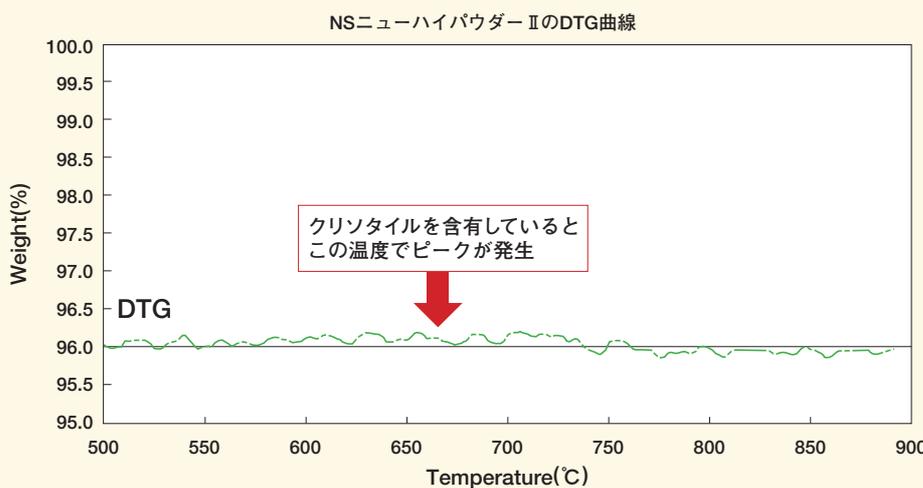
標準仕様

荷姿	標準調合 (NSニューハイパウダーIIの使用量)
20kg/袋	セメント;25kg/袋に対して 0.7~1kg

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

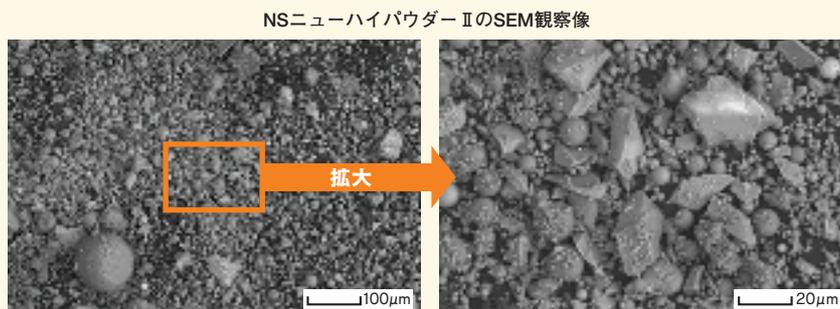
技術データ

■ 微分熱重量分析 (DTG分析)



クリソタイル(白石綿)のピークは確認されません。

■ 走査型電子顕微鏡観察 (SEM観察)



クリソタイル特有の繊維状結晶は確認されません。

施工法

下地の清掃

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧洗浄をおこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。
*ブロック等下地の動きが想定される場合は、適切なひび割れ抑制措置が必要です。

練混ぜ

標準仕様の「標準調合」の割合でNSニューハイパウダーⅡを混入し、モルタルミキサーやハンドミキサー等で空練り後、水を加えてダマにならないように十分に練混ぜてください。
*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

塗付け

塗付けは、こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け、その後、所定の厚さになるよう塗り付けてください。
仕上材の種類によって、金ごて押え、木ごて押え等をおこなってください。

養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。

強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。

初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1002026
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



製品問合わせダイヤル ☎ 0120-974237

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。



この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部
クリーンエネルギーを使用して生産しております。

1.2-1212.U1000